

いただきます！

学校給食の安曇野型食育・地産地消の推進



〜冬至の日の堀金小学校〜
給食には、郷土食の「かぼちゃだんご」と地元の豆腐屋さんの厚揚げなどが提供されていました。
「自分たちの住む地域の近くで作られたものが食べられるのは嬉しい」とみんな元気に答え、多くの児童はおかわりし、食缶はあっという間にカラになりました。
笑顔で食べる姿が印象的でした。
担当・農政課 TEL 71・2427

地産地消の推進

豊かな自然と恵まれた気候により、新鮮で種類豊富なおいしい食材が身近にある安曇野。
市では、行政やJA、生産者が連携し、安全安心な地場産物の活用に取り組んでいます。

市内4カ所の学校給食センターで毎日作る給食は、合計約7700食。各センターでは、地域の伝統や行事にちなんだ給食献立を考えたり、地元産農産物の収穫時期を確認したり、できるだけ安曇野産の旬の食材が取り入れられるようJAや直売所などから食材を調達しています。

安曇野の日

市の学校給食では、地元産の食材を使用することはもちろん、「食」に対する関心を深め、地元で作られる食材を学ぶ機会として毎月1回、「安曇野の日」を定めています。

また、日ごろから、その日使われている地元で採れた農作物等を給食だよりでお知らせしています。食や農業に関する人や産地のことを知ることで「食べる」ことの楽しみ、感謝の心を育んでいます。

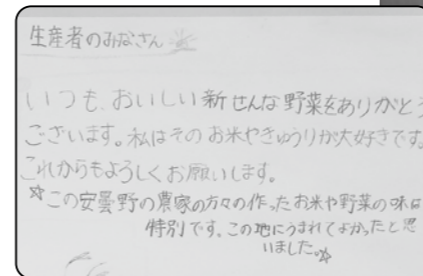
地域への愛着を育む

一昨年度、県外で暮らす安曇野市出身の大学生等を対象に行ったアンケートでは、「ふるさとのお味」として給食で食べたメニューをあげる意見が多数ありました。

子どもの頃の食体験や味の記憶は、将来にわたって「食の基礎」となり、いずれは地域への愛着にもつながります。

食材を作る人、運ぶ人、献立を考える人、料理を作る人など、安曇野のたくさんの人たちの思いが、安曇野の子どもたちの健やかな成長を支え、未来の自然豊かな活力ある安曇野につながっていきます。

給食室前に張り出された感謝の手紙の数々▶



コロナで生産者の方々と交流給食ができなため、手紙で感謝の気持ちを伝える児童。給食室前には、その一部が掲載されています。

Interview

生産者から



堀金Q食材の会 理事 北林 澄子さん 代表 三村 照子さん

野菜を届け、食の大切さを伝える

「子どもたちに地元でとれた安全安心なものを食べてもらいたい」と平成15年、当時の村会議員、農業委員を中心とした女性農業者が地元産大豆で作った味噌を給食に使ってもらったことをきっかけに、会が発足。

今もほぼ毎日学校に地元で生産された野菜を届けています。

学校では、給食の時間に生産者の名前が紹介されることもあり、「〇〇ちゃんのおばあちゃんの野菜だね！」など、話題にされることもあると聞き、張り合いです。顔が見える関係だからこそ、使命感をもって、これからも農産物を届けます。

給食センターから



堀金小学校 堀金学校給食センター 栄養教諭 岩本 瑞恵さん

感謝の気持ちを自然と口にする子どもたち

近くで採れた野菜や果物は、とにかく新鮮で美味しい！生産者のみなさんが丹精込めて育てた農産物をセンターの職員全員で、「おいしくな〜れ！」と心を込めて給食を作っています。

「おいしかったです。ごちそうさま」などのあいさつや生産者の方々、調理員さんへの感謝の気持ちを自然と口にする事ができる子どもたちが大変多く、嬉しく思っています。

令和4年度 県産物を活用した献立コンクール 入賞作品（堀金学校給食センター）▶



地域野菜の磯マヨ和え
安曇野でとれる野菜を子どもたちが食べやすい味つけに

堀金おからハンバーグ
地元の豆腐屋さんから仕入れた安曇野産大豆のおからで作った手作りハンバーグ

牛乳 県内産

ごはん
安曇野市産の風さやか

常念味噌汁
ほりがね物産センターの「常念みそ」で作った味噌汁

学校給食に有機米等を提供しませんか？

学校給食では、すべて市内産のお米（コシヒカリか風さやか）を提供しており、昨年度からは食育の一環で年1回、特別栽培米の提供もはじめました。そこで、令和5年度に有機米等を提供できる農家を募集します。詳細は、市ホームページをご覧ください。

募集条件

- 次の①から③の白米
- ①有機JAS取得
- ②信州の環境にやさしい農産物の認証取得
- ③特別栽培米（ガイドライン表示）
- ※②③は、化学肥料及び化学農薬（栽培期間中）不使用とする。



市HP

申込期限

令和5年2月10日（金）まで

問合せ先

農政課生産振興担当 TEL 71-2428

子どもたちに豊かな自然を残すため、環境に配慮したさまざまな農業に取り組む農家を応援します！
有機米等を通じて環境を守ることを意識してくれるといいな。



安曇野市の農産物を応援するキャラクター「みずん」